

貸借対照表
(2021年12月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	180,373,470	流動負債	63,551,242
普通預金	142,678,686	未払費用	38,180,505
売掛金	32,933,070	未払法人税等	2,614,100
前渡金	26,577	未払消費税等	13,026,900
前払費用	4,744,157	前受金	8,250,184
未収入金	13,000	預り金	1,178,381
貸倒引当金	△22,000	返金負債	301,172
固定資産	14,066,566	固定負債	189,004,000
有形固定資産	8,081,816	長期借入金	189,004,000
建物附属設備	3,261,751	負債合計	252,555,242
工具、器具及び備品	4,281,915	(純資産の部)	
建設仮勘定	538,150	株主資本	△58,115,206
投資その他の資産	5,984,750	資本金	266,907,500
出資金	10,000	資本剰余金	264,907,500
敷金	272,000	資本準備金	264,907,500
差入保証金	5,702,750	利益剰余金	△589,930,206
		その他利益剰余金	△589,930,206
		繰越利益剰余金	△589,930,206
		(当期純損失)	△36,932,473
		純資産合計	△58,115,206
資産合計	194,440,036	負債純資産合計	194,440,036

個別注記表

(2021年1月1日～2021年12月31日)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- (a) 有価証券の評価基準及び評価方法・・・該当資産はありません。
- (b) 棚卸資産の評価基準及び評価方法・・・該当資産はありません。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- (a) 有形固定資産
 - 建物附属設備・・・定額法
 - 器具備品・・・定率法
- (b) 無形固定資産
 - 該当資産はありません。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

(a) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(b) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額・・・6,568千円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数・・・14,841株
- (2) 当該事業年度の末日における自己株式の数・・・0株